

ハンドボール

No. 47

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	成年男子
<input type="checkbox"/>	成年女子
<input type="checkbox"/>	少年男子
<input type="checkbox"/>	少年女子

試合 番号	さ
----------	---

年月日	2018 年 9 月 14 日 (金)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

公 式 記 録 用 紙

A										宮城県										広島県										B	
福井県					福井市					福井県営体育館					福井県					広島県					準々決勝						
前半		A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mTC		A	B															
7mT得点/総数		A	チームタイムアウト			チームタイムアウト			B	7mT得点/総数																					
		1/2	1	2	3	1	2	3	1/1																						
			19:34							29:39																					

No.	宮城県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	広島県	G	W	2'	2"	D	DR
1	西出 克巳							1	志水 孝行						
2	濱口 直大	2						2	助安 功成						
3	遠山 賢治							3	庄子 直志	1	1				
4	佐藤 立盛	3						4	福田 将太						
5	河内 喜則	1						5	成田 幸平	4		1			
6	川端 勝茂							6	松本 崇聖		1				
7	堤 由貴	2						7	東江 太輝	4					
8	玉井 宏章	2						8	小賀野 龍也	3					
9	吉田 翔太	5						9	野村 浩輝	2					
10	藤村 勇希	1						10	佐藤 智仁	1					
11	榎木 武士	1						11	仁平 昌利						
12	関口 勝志							12	伊藤 浩太郎						
役員A	中川 善雄							役員A	杉山 裕一						
役員B	鈴木 浩幸							役員B	山中 基						
役員C	河合 辰弥							役員C	亀島 将士						
役員D	根本 慎也							役員D							

A	チーム役員A署名										B
特記事項											

レフェリー	貝沼 圭吾	須原 幸一		
TD	高田 和英	山口 和博		
JHAオフィシャル				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D);報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

No. 49

(No. 46訂正)

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

試合結果・戦評報告書

競技日	H30. 9/ 13日(木)・14(金)・15(土)・16(日)・17(月)			試合番号	さ
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年	少年
	B	福井市体育館	性別	男子	女子
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	一回戦	二回戦
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝	準決勝
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦	決勝
Aチーム名			Bチーム名		
宮城県			広島県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
17	7	前半	6	15	
	10	後半	9		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
	7mTC				

戦評

大会2日目、成年男子準々決勝。宮城県対広島県の好カードは、宮城県のスローオフで始まった。序盤はそれぞれのGKのファインセーブもあり、試合は動かなかったが、開始2分、広島県⑦東江のサイドシュートが決まり試合が動き出す。対する宮城県は決定的な好機を活かせず苦しい戦いが続いたが、開始8分で⑦堤のミドルシュートで何とか同点に追いついた。その後、双方の激しい攻防の中、1対1のロースコアの展開が続いたが、宮城県は⑨吉田のカットインシュート、⑦堤ミドルシュート、⑤桑名の速攻、広島県も⑤成田のミドルシュート、⑧小賀野のカットインシュートで点数を重ねた。そして前半20分、4対3と宮城県リードで、宮城県がタイムアウトを取った。その後も一進一退の攻防が続き、⑦東江の2連取で、広島県が一時6対5と逆転した。負けじと宮城県もチャンスを得た7mTで、⑨吉田がしっかりとシュートを決め同点に追いつき、さらに⑩榎木のポストシュートで宮城県が7対6と再逆転。たまたま広島県は残り21秒でタイムアウトをとったが、スコアは変わらずそのままハーフタイムに突入した。両雄譲らず、拮抗した展開で前半を終えた。

宮城県⑥川端のミドルシュートが決まり後半が動き出した。その後、サイドでの攻防でラフプレーで、一時場内が騒然となり、両雄が一戦触発寸前の危機に陥ったが、両選手が固い握手を交わし、何とか危機を脱し試合が再開した。そして宮城県⑨吉田のサイドからのミドルシュートなどで連取し、宮城県が11対8とリードを広げた。なんとか巻き返したい広島県も必死に追い上げ、終始⑤成田と⑧小賀野のコンビネーションを交えた多彩な攻撃で宮城県のゴールを脅かしたが、堅いDFとGK⑫関口の連続ファインセーブに阻まれ、宮城県は万事を休した。要所を押さえた宮城県は、そのままリードを保ち逃げ切った。終始白熱した攻防で試合が荒れ模様のなか、ロースコアのシーソーゲームを制した宮城県が、最終スコア17-15で準決勝に駒を進めた。

記載者氏名

竹内 誠

送信日時

月 日 ()

送信者署名